

平成30年度12月追加補正予算会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	29,485,600	942,632	30,428,232
下 水 道 事 業	2,633,852	350	2,634,202
特 別 会 計 小 計	14,733,575	350	14,733,925
水 道 事 業	1,183,851	2,117	1,185,968
企 業 会 計 小 計	1,183,851	2,117	1,185,968
合 計	45,403,026	945,099	46,348,125

基金の状況【平成30年度12月追加補正後】

(単位：千円)

区 分	29年度末 現在高 A	30年度		30年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
文 化 基 金	3,442	4		3,446	
博 物 館 資 料 整 備 基 金	2,970	2		2,972	
緑を守り育てる基金	34,816	14	6,346	28,484	
職員退職手当基金	244,086	77	100,000	144,163	
公共施設等建設基金	27,302	9		27,311	
教育振興基金	170,176	461	1,673	168,964	
ふるさと農村活性化基金	17,968	6		17,974	
集落排水事業推進基金	197,841	60	44,555	153,346	
若者の定住化促進基金	964,483	529	89,000	876,012	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,633	2		1,635	
企業立地推進基金	101,594	31		101,625	
地域産業振興基金	77,255	30	8,000	69,285	
倉吉ふるさと未来づくり基金	534,994	540,141	527,274	547,861	
財政調整基金	1,711,272	499	822,327	889,444	・取崩19,942千円
減 債 基 金	1,461,165	343,545	206,792	1,597,918	
計	5,550,997	885,410	1,805,967	4,630,440	

(単位：千円)

区 分	29年度末 現在高 A	30年度		30年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
国民健康保険財政調整基金	512,025	30,110	50,000	492,135	
介護保険財政調整基金	93,149	13,810		106,959	
温泉配湯事業積立基金	29,287	2,860	1	32,146	
高城財産区財政調整基金	40,453	13	2,837	37,629	
用品調達基金	2,550	2,450	2,400	2,600	
土地開発基金	22,916	16,007	20,000	18,923	
計	700,380	65,250	75,238	690,392	

平成30年度12月補正予算（追加）主な事業

(単位：千円)

会計名	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	補正額	うち一般財源
一般	歳出	10	2	1	11	教育	ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業（小学校）	1	610,863	101
〃	〃	10	3	1	10	教育	ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業（中学校）	1	311,978	50
〃	〃					職員	人件費等（特別職及び一般職）	2	16,641	16,641
〃	債務 負担					地域	文化活動センター指定管理料	3		

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業（小学校）							予算説明書ページ	18		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	610,863				86,162		524,600		101		
事業の補正理由											
<ul style="list-style-type: none"> ・市の小学校での安全を確保するため、敷地内の危険性のあるブロック塀を改修するもの。 ・災害ともいえる今夏の猛暑を踏まえ、児童の健康を確保するため、市の小学校に空調設備を整備するもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○ブロック塀改修工事（6校） 23,147千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 2,389千円 ・維持補修工事 20,758千円 <p>○空調設備設置工事（13校） 587,716千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 31,775千円 ・整備工事 555,941千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金 86,162千円</p> <p>【地方債】学校施設整備事業債 524,600千円</p>											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業（中学校）							予算説明書ページ	18		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	311,978				45,828		266,100		50		
事業の補正理由											
<ul style="list-style-type: none"> ・市の中学校での安全を確保するため、敷地内の危険性のあるブロック塀を改修するもの。 ・災害ともいえる今夏の猛暑を踏まえ、生徒の健康を確保するため、市の中学校に空調設備を整備するもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○ブロック塀改修工事（3校） 16,673千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 2,183千円 ・維持補修工事 14,490千円 <p>○空調設備設置工事（5校） 295,305千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 19,428千円 ・整備工事 275,877千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金 45,828千円</p> <p>【地方債】学校施設整備事業債 266,100千円</p>											

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費等（特別職及び一般職）					予算説明書ページ	12
会計・予算科目	会計	一般	款		項		目
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)	補正額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,236,635	16,641						16,641
事業の補正理由							
<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の人事院勧告に基づく国の一般職の給与法の改正及びこれに準じた国の特別職の給与法の改正を踏まえ、市の特別職及び一般職の職員の給与を改定するもの。 ・災害復旧の対応に要する時間外勤務手当の増額等を行うもの。 							
事業の概要（積算根拠等）							
<p>○給与改定内容及び補正額</p> <p>【特別職】 658千円 議員並びに市長、副市長及び教育長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末手当 629千円 0.05月分引上げ（年3.30月→3.35月） ・共済費 29千円 手当改定に伴うもの <p>【一般職】 12,059千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給料 2,697千円 平均改定率+0.2% ・期末手当 599千円 給料改定に伴うもの ・勤勉手当 7,272千円 0.05月分引上げ（年4.40月→4.45月。給料改定の跳返り分含む） ・共済費 1,491千円 給料の改定等に伴うもの <p>○その他 3,924千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務手当 3,683千円 災害対応分 ・退職手当 241千円 退職予定者の増 <p>※上記の一般職の給与改定に準じて、下水道事業特別会計及び水道事業会計においても、同様の補正を行う。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

平成30年度12月補正予算（追加） 債務負担行為の限度額の算出根拠

事項	期間	限度額	算出根拠
文化活動センター指定管理料	平成30年度から 平成35年度まで	32,750千円	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市文化活動センターの指定管理料 指定の期間：平成31年度～35年度（5年） 年額6,550千円×5年 （年額の内訳） 人件費 6,683千円 施設管理費等 4,029千円 利用料収入等 △4,162千円 合計 6,550千円